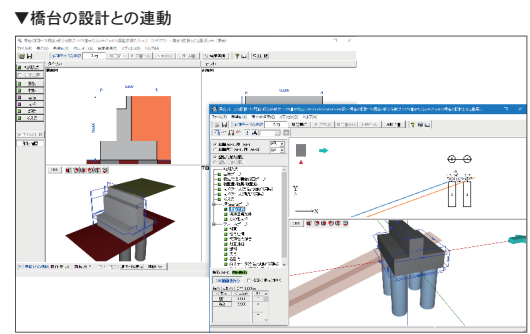
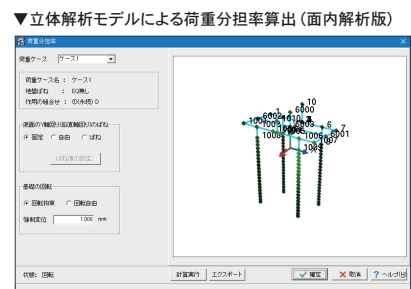
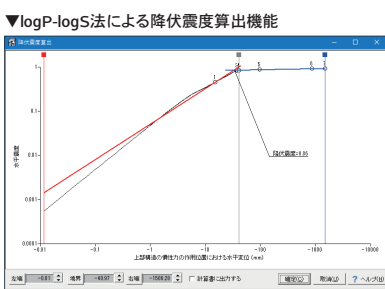
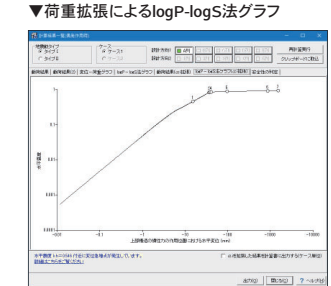


▼荷重データ(永続・変動作用時)画面

No.	荷重名称	荷重種類	作用方向	温度変異	変位制約	変位	変位	変位	
1	底版自重(恒重)	部材自重方向	D	1	3	-94758	-94758	8000	8750
2	底版自重(変動)	部材自重方向	D	3	5	-94758	-61250	8500	8500
3	基礎土自重(恒重)	部材自重方向	D	5	6	-41258	-41250	1000	8000
4	基礎土自重(変動)	部材自重方向	D	6	7	-41258	-44600	1500	8000
5	底版自重(慣性力)	部材自重方向	EQ	1	6	7718	7718	8000	8000
6	底版自重(慣性力)	部材自重方向	EQ	6	7	7718	6140	1500	8000
7	柱(底版)自重(慣性力)	部材自重方向	EQ	9	10	12682	12682	1500	1000
8	柱(底版)自重(慣性力)	部材自重方向	EQ	10	10	12682	10288	1000	8000



旧基準

【主な機能】

- 杭本体及び底版のCAD機能(3D配筋表示含む)に対応
- 杭列に対して面内解析または面外解析が可能
- 基礎ばね算定機能に対応
- 片持ち梁としたフーチング照査及び骨組み解析結果を用いたフーチング照査に対応
- 杭頭接合部照査に対応(常時・レベル1地震時、レベル2地震時)
- フーチングありタイプ、フーチングなしタイプに対応
- 段差フーチングが可能(段数は5段まで)
- 剛域を考慮した骨組みの自動生成に対応
- フーチングに荷重の骨組み部材への自動設定機能に対応

- 小判形状の杭に対応(Standard版)
- 杭の土留め工で、上部がライナープレート、下部がモルタルライニングの混合土留め工に対応(Standard版)
- 立体モデルによる荷重分担率算出(通常版)に対応(Standard版)
- 立体モデルによる荷重分担率算出(機能拡張版)に対応(Advanced版)

適用基準

1. 道路橋示方書・同解説 平成24年3月 IV・V
2. 設計要領第二集 橋梁建設編 平成28年8月
3. 杭基礎設計便覧 平成19年1月
4. 斜面上の深礎基礎設計施工便覧 平成24年4月

プラント基礎の設計・3D配筋 Ver.2

計算・CAD統合
3D配筋対応

プログラム価格
¥550,000
(税抜¥500,000)
Windows 10/11 対応

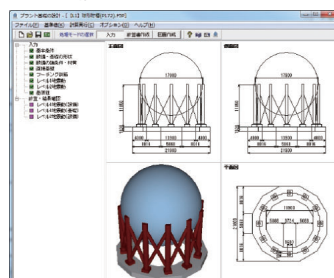
プラント基礎の耐震設計・図面作成プログラム

電子納品 SXF3.1
IFC 3D PDF

高圧ガス設備等耐震設計指針を参考とした耐震設計構造物のレベル1地震動、レベル2地震動(設備)の耐震照査を行うプログラムです。

- 高圧ガス設備等耐震設計指針を参考に、塔類(スカート支持)、塔類(レグ支持)、球形貯槽、横置円筒形貯槽、平底円筒形貯槽耐震設計設備をサポート
- 地震動:供用期間中に発生する確率の高い地震動(レベル1地震動)と発生する確率の低い直下型、海溝型の巨大地震(レベル2地震動)
- 重要度や構造物高さ(または貯蔵能力)に応じて、静的震度法や修正震度法を内部的に自動で切り替えて計算
- 設備のレベル2地震動耐震評価:1次振動モードが卓越する耐震設計構造物とみなし、損傷モード毎にエネルギー一定即を適用、塑性評価法により評価
- 杭基礎(PHC杭、鋼管杭)、直接基礎のレベル1地震動に対応
- CADデータ交換標準SXF Ver3.1形式の(レベル2)出力対応
- 3D配筋シミュレーション機能、IFC形式のファイル出力対応

▼メイン画面



▼球形貯槽:脚柱作用力の直接指定時

